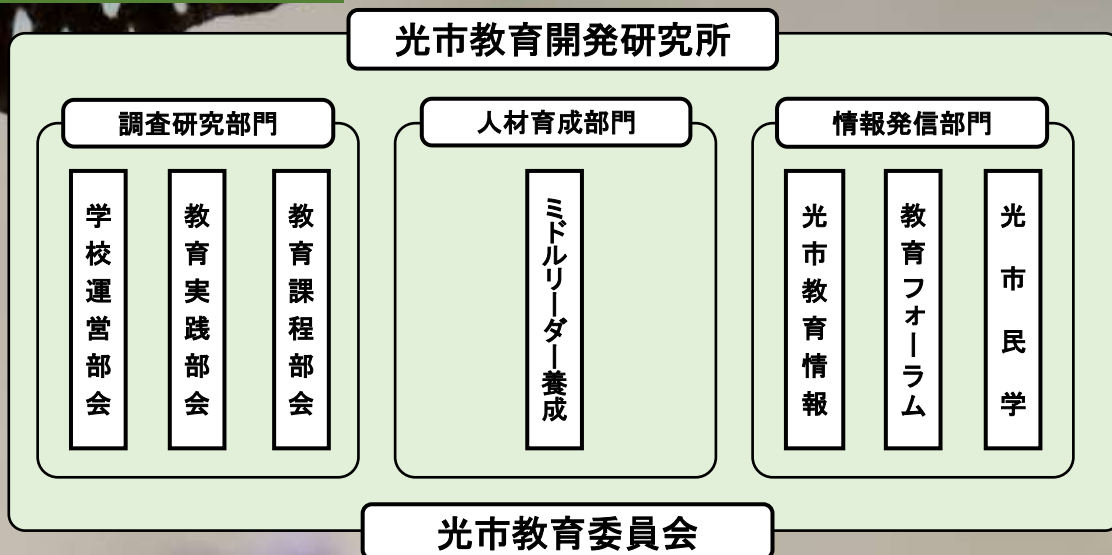


令和4年3月に策定された「第2次光市教育大綱」の下、光市教育開発研究所では教育における今日的課題の調査研究に取り組んできました。

本機関紙では、令和4年度の研究内容と成果を紹介します。

## 令和4年度 研究組織図



# 令和4年度 光市教育開発研究所の調査研究成果

## 調査研究部門

### ○ 中学校における部活動の段階的な地域移行等に関する調査研究 (学校運営部会)

国が進める中学校部活動改革の動きを受け、部活動を担当する中学校教職員代表者、地域のスポーツ・文化芸術団体代表者、教育委員会各課担当者を研究員に招聘し、国や県の施策の分析、各地の情報収集、児童生徒・教職員の意識調査等を行いました。そして、「光市中学校部活動改革推進協議会」の設置について提案しました。

### ○ ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実に関する調査研究 (教育実践部会)

前年度に引き続きICT活用研究に取り組みました。本市が進める1人1台端末(タブレット)や情報機器の効果的な活用方法、個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る授業実践、プログラミング教育実践等の調査研究とともに、授業事例の集積を行いました。また、プログラミング教育、1人1台端末の活用に関する授業研究会を開催しました。

### ○ 小中一貫教育推進のためのカリキュラム作成や連携教育に関する調査研究 (教育課程部会)

本市が進める小中一貫教育や学校・地域連携カリキュラムに関する調査研究に取り組みました。各小中学校教職員代表者と市民研究員が、小中一貫教育推進のための学習内容・活動に関する教科経営研究グループ、小中学校間のなめらかな接続のための連携に関する学校連携研究グループ、学校と地域の連携教育に関する地域連携研究グループに分かれて実践的な研究を行い、1月に成果を発表しました。

## 人材育成部門

キャリアステージごとに求められる教職員一人ひとりの資質・能力の向上を目指した研修を行いました。本年度はミドルリーダー研修に応募した4名の教職員が、各自で設定したテーマに沿った実践研究を行い、2月に1年間の研究成果を報告しました。

## 情報発信部門

### ○ リーフレット「光市の教育」の作成

令和4年度の光市教育の重点施策の内容について周知するため、広報用リーフレット「光市の教育」を発行し配布を行いました。

### ○ 光市版中学校英語科学習プリントの作成

本市が提唱する「『教育ブランドひかり』その先へ」の柱の下、現在の英語教育の中で求められている資質・能力の強化を図るため、オリジナルの学習教材を開発しました。

### ○ 令和4年度「教育フォーラム in 光」

3年ぶりに「教育フォーラム in 光」を市民ホールで開催し、YouTube によるオンライン配信も行いました。あさなえ学園(浅江小・中学校)児童生徒による小中連携の取組発表や中学生による1人1台端末の活用に関する座談会は、参加者から高い評価を得ました。

### ○ ひかり探Qプロジェクト 光市民学

高等学校において本年度から始まった新たな「探究学習」と光市民学の研究内容と組み合わせ、高校生を対象とした課題研究学習「ひかり探Qプロジェクト」を実施し、取組を支援しました。参加した高校生は、2月の「やまぐち若者 MY PROJECT」発表会において県内各地の高校生とともに研究成果を披露しました。

イントラ  
ネットから!

研究紀要等詳細は、「光市教育開発研究所」サイトに掲載しています。

PC :「ひかりねっと」(トップページのリンク)

タブレット :「GIGA SCHOOL HIKARI PORTAL」(教育開発研究所ページ)

問い合わせ先

光市教育開発研究所 〒743-0011 光市光井九丁目18番3号(光市教育委員会内)

TEL:0833-74-3603 mail:kenkyu@edu.city.hikari.lg.jp